

西区まちづくり事業の検証

西 区



熊本市 西区役所

目次

1.	まちづくり事業検証の目的	2
2.	まちづくり事業検証の進め方	3
3.	まちづくりの重点的取組	4～ 5
4.	エリア別のまちづくり	6～ 8
5.	まちづくりの主な取組と成果	9～ 17
6.	まちづくりアンケートの結果	18～ 35
7.	まちづくりに関する企業等へのインタビュー	36～ 42
8.	まちづくり懇話会委員の意見	43～ 45

1. まちづくり事業検証の目的

「西区まちづくりビジョン」において、目指す区の姿を「金峰望む 華のあるまち西区」とし、「安全安心のまちづくり」、「子育てしやすいまちづくり」、「楽しさあふれるまちづくり」、「農水産業を生かしたまちづくり」の4つの重点的取り組みを掲げ、これまで地域の皆様と一緒にまちづくりを進めてまいりました。

政令指定都市移行から10年が経過し、これまで取り組んできた西区のまちづくりについて、総合的な評価を行い、そこで得た成果や課題を今後のまちづくりに活かしていくことが重要となります。

これまで進めてきた4つの重点的取り組みやエリアごとのまちづくりに加え、近年の目まぐるしい社会情勢の変化に対応し、さらに暮らしやすい新たな時代の西区のまちづくりを目指してまいります。

令和4年11月

2. まちづくり事業検証の進め方

①取組の振り返り

【内容】

- ・10年間の西区のまちづくり事業実績の振り返り
- ・4つの重点取組の成果実績
- ・エリア別の取組の成果実績

②アンケート調査

【対象】

- ・地域団体（自治会長等）
- 110人/138人（回収率79.7%）

【内容】

- ・4つの重点取組の満足度調査14項目
- ・自由記載 4項目

③企業等へのインタビュー

【対象】

- ・西区管内の団体、学校、企業、官公庁、観光名所、寺社等46件

【内容】

- ・区設置による変化について
- ・西区の強み・弱みについて
- ・西区の将来像について 等

④まちづくり懇話会

【対象】

- ・第5期まちづくり懇話会委員14名

【内容】

- ・懇話会の開催、委員への個別インタビューによる意見聴取
- まちづくり、エリア、イベント、地域コミュニティ等、5項目



3. まちづくりの重点的取組（1）

（1）安全安心のまちづくり

- 治水対策の推進や災害時の情報の共有化と、災害時要援護者の災害時の安全確保
- 見守りが必要な高齢者への支援と、誰もが安心して暮らせるための健康づくりや生きがいづくり

（2）子育てしやすいまちづくり

- 子どもを産み育てやすい環境の整備と、母と子の健康づくりの推進や支援の充実
- 安心して学び遊べる環境づくりと、子どもたちの地域参加活動や地域ふれあい交流活動の推進

3. まちづくりの重点的取組（2）

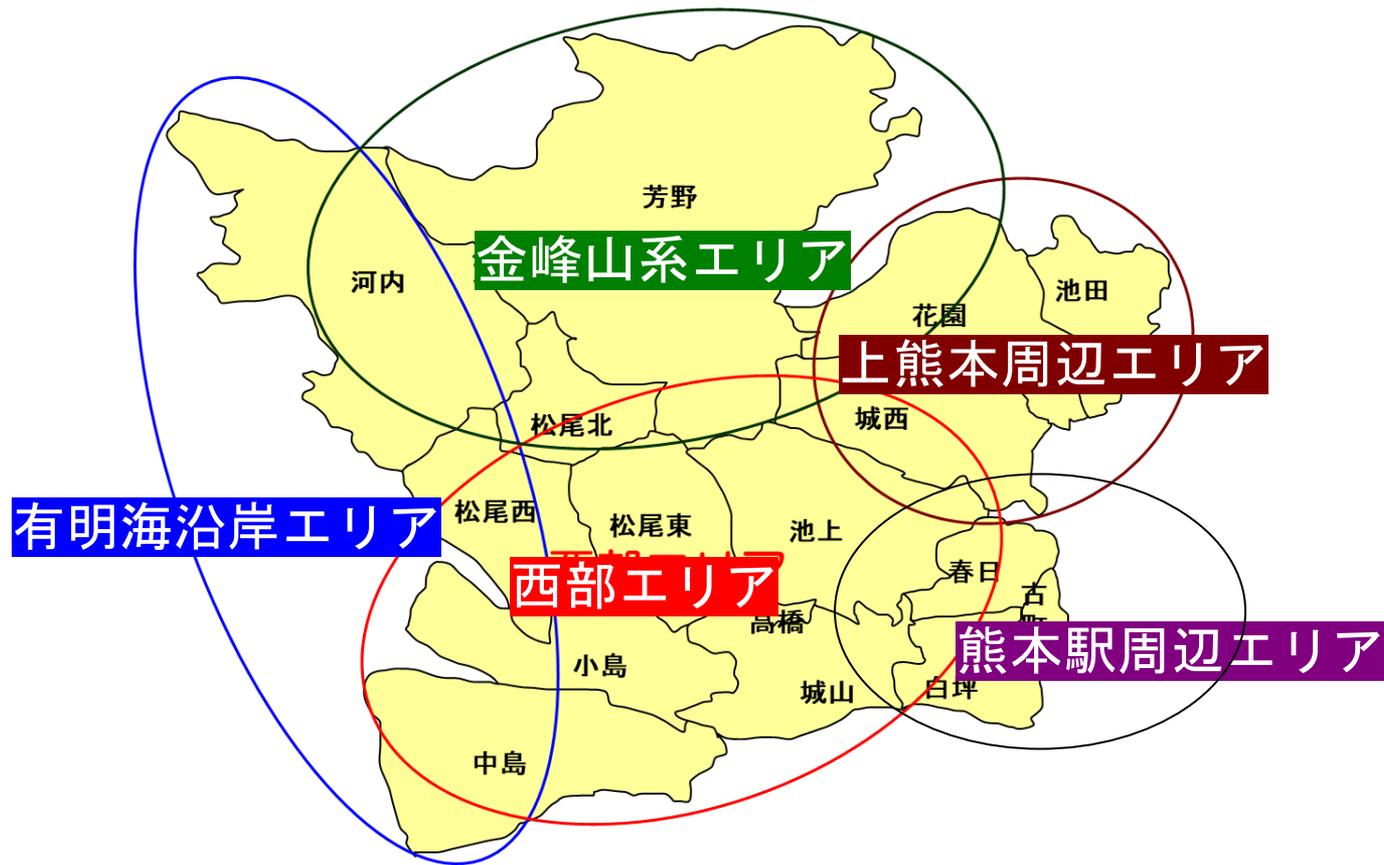
（3）楽しさあふれるまちづくり

- 豊かな自然や伝統・文化を磨き上げての魅力向上と、農村景観や都市景観の向上
- 交通拠点からの観光ルート整備による利便性の向上と、熊本駅周辺への都市機能の集積や賑わいの創出

（4）農水産業を活かしたまちづくり

- 農業・水産業の担い手育成と、安全安心で質の高い熊本ブランドの情報発信
- 地元農水産物の認知度向上に伴う地産地消の推進と、農業体験などの活動支援による地域活性化

4. エリア別のまちづくり



■ 金峰山系エリア

- ・金峰山湧水群などの豊かな自然や霊巖洞や拝ヶ石などの史跡が活かされ、多くの市民や観光客が訪れるわくわくするまち
- ・河内みかんや芳野梨等の果樹が安全安心で 高品質の熊本ブランドとして、全国有数の地位が確立された、美味しい果物を誇れるまち



■ 有明海沿岸エリア

- ・ノリやアサリなど海の幸に恵まれた漁業の盛んなまち
- ・地域のまつりなどの歴史ある伝統・文化を守り、次世代に引き継ぐまち
- ・熊本港の利活用により、海の玄関口としての機能が十二分に発揮された活気あるまち



■ 上熊本周辺エリア

- ・都心に近く、水や緑に恵まれた良好な住環境を有する子育てしやすいまち
- ・石神山などの豊かな自然や本妙寺や三賢堂などに代表される歴史や文化が活かされ、多くの市民や観光客が訪れる魅力あふれるまち



■ 熊本駅周辺エリア

- ・森都心プラザや合同庁舎をはじめ商業施設など都市機能が集積する、人々の出会いとふれあいのある活気あふれるまち
- ・市民や観光客が安全で新鮮な農水産物を気軽に買える楽しいまち
- ・花岡山や万日山、石塘堰などの自然や史跡が活かされた歴史を身近に感じるまち



■ 西部エリア

- ・子育てしやすく、買物も便利な住環境に恵まれた住みやすいまち
- ・たまねぎやレンコン、トマトなどの農産物が安全安心でおいしい近郊農業の盛んなまち
- ・池辺寺跡や千金甲古墳などの史跡や高橋稻荷神社など地域資源が活かされた歴史や文化を感じるまち



5. まちづくりの主な取組と成果

【重点的取組 1】

安全安心のまちづくり

重点的取組	主な取組	成果と実績
<ul style="list-style-type: none"> ・西区は自然豊かな反面、災害による危険度も高いことから治水対策などに取り組みとともに、災害時に迅速な対応ができるよう関係機関との連絡調整を密にし、情報の共有化を図ります。 ・高齢者や障がいのある人など災害時要援護者を的確に把握し、災害時の安全確保の対応を図ります。 ・一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増える中、見守りが必要な高齢者の支援を行います。 ・障がいの有無にかかわらず、誰もが健康で生きがいを持ちながら、安心して暮らせるよう、健康づくり・生きがいづくりなどに取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識啓発事業(H26～29) ・食育を通じた防災のまちづくり事業(H30～R3) ・地域防災力向上支援事業(R元) ・復興版地域コミュニティづくり支援助成事業(R元～2) ・地域コミュニティ形成・強化支援事業(R元～2) ・地域防災力向上支援事業(R元～3) ・被災者健康・子育て支援事業(R元) ・被災者生活再建状況等把握(R元) ・西地域活動拠点等情報ネットワーク構築(R元) ・買い物環境の向上や見守り活動、介護予防活動などを目的に、(株)ローソンとの連携による河内・芳野校区における移動販売の実施(R2～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・校区防災連絡会(16/16校区) ・避難所運営委員会(33/33地区) ・自主防災クラブ121団体 ・地域版ハザードマップ(平成26年度～)65地区 ・体験型防災教育事業(R1～2 計12校) ・パッククッキング地域講習会・体験会の開催(令和元年度計8回、212人参加) ・西区版パッククッキングメニューのレシピ集作成(令和2年度9,000部) ・備蓄食料品チェックリストの作成(令和3年度10,000部) ・「動画で学ぶ! 災害時に備えた家庭の食品備蓄ガイド」5分動画×4本作成(令和3年度) ・「支援者のための見守り講座」の実施(令和2年度 計4回 89人参加) ・「傾聴」のDVD作成 ・防災ブック作成のためのワークショップ開催(令和3年度 計1回、21人参加) ・子育て世代に向けた防災ブック作成(令和3年度 500部) ・移動販売利用者累計1,705人(R3)



地域防災力向上支援事業



パッククッキング地域講習会・体験会

5. まちづくりの主な取組と成果

【重点的取組 2】

子育てしやすいまちづくり

重点的取組	主な取組	成果と実績
<ul style="list-style-type: none">・西区は身近に自然が感じられる良好な住環境を有しています。これを活かしながら、子どもを産み育てやすい環境の整備を進めます。・母と子の健康づくりの推進や地域における子育て支援の充実に取り組みます。・子どもたちの通学路の安全性確保など安心して学び、遊べる環境をつくります。・子育て子どもたちの地域参加活動や地域ふれあい交流活動を推進します。	<ul style="list-style-type: none">・キッズニア(職業体験)事業(H26)・「わが校区の健康まちづくり活動自慢集」作成(H29)・健康まちづくり啓発事業(H30)・駅前子育てひろばの設置(R4)	<ul style="list-style-type: none">・子供商業体験事業(ワークキッズ) 西区居住の小学生が、7つの職業を体験(参加者110名)・校区単位の健康まちづくり事例集作成 ちいきものがたり ～西区健康まちづくり16校区の挑戦～ (平成29年度 1冊40頁 2,000部)・子育て応援MAP「るるらん」の作成 (令和元年度 2,000部)・子育て情報発信スキルアップ研修会 (令和元年度 1回25名参加)・熊本駅前に立地するくまもと森都心プラザ3階プラザ図書館内に令和4年4月1日、「駅前子育てひろば」を設置。副都心として開発が著しい熊本駅周辺エリアにおける子育て環境の向上を図り、子育て世代の育児に関する不安を軽減。毎月250組を超える親子等(640人程度)の利用あり。



駅前子育てひろば

5. まちづくりの主な取組と成果

【重点的取組3】

楽しさあふれるまちづくり

重点的取組	主な取組	成果と実績
<ul style="list-style-type: none"> 多くの市民や観光客に訪れてもらえるよう、金峰山系の豊かな自然や地域に根ざした伝統・文化を磨き上げ、魅力を高め、情報の発信に努めます。 これらの資源を守り、育み、次世代に引き継ぎます。 自然環境を活かした農村景観や、都市空間デザインに配慮した都市景観の向上に努めます。 熊本駅や熊本港など交通拠点からの観光ルートを整備し、市民や観光客の利便性を高めます。 熊本駅周辺への商業・業務施設の誘導など都市機能の集積を図ることで、訪れる人の滞在時間を増やし、賑わいを創出します。 	<ul style="list-style-type: none"> 西区の宝マップ作成(H25) 西区地域活性化支援事業(H25～29) 西区魅力アップチャレンジ事業(H30～R3) 地域ニーズ対応事業(R1～3) にぎわいづくり推進事業(H26～R3) 地域コミュニティづくり支援事業(H26～R3) 西区だより作成(H26～29) 西区チャンネル配信等ICT活用関連事業(R3～) 西区(サイクリングのまち推進事業(R3～)) 熊本駅再開発事業 	<ul style="list-style-type: none"> 魅力アップチャレンジプログラム <ul style="list-style-type: none"> H30 釣り大会 70組197人 R元 釣り大会 49組147人 R元 キャンプ 6組 4組 R3 キャンプ 5組 西区フェスタ(にぎわいづくり推進事業) <ul style="list-style-type: none"> H26～29 西区役所で開催 来場者約2000人 H29～ 実行委員会形式で駅周辺一帯において、KAB熊本朝日放送、くまもと森都心プラザ、JR九州と連携して開催 来場者約 84000人へ増加 R4.3.12～13 西区フェスタ 駅前広場 西区マルシェ かわまちエリア キッズ広場、サップボード・ドローン体験等 参集者 約6300人 地域コミュニティづくり支援補助金 <ul style="list-style-type: none"> [地域コミュニティモデル事業] R元年度 2事業、R2年度 2事業、R3年度 3事業 [住民の身近な課題対応事業] R元年度14事業、R2年度 5事業、R3年度 3事業 [地域の防災力強化対応事業] R元年度9事業、R2年度 10事業(2か年度事業) 西区チャンネル配信事業 <ul style="list-style-type: none"> [西区チャンネル まちセンTV 配信] R3年度 「平山神楽」「しらかわ花灯り」 R4年度 「スカイフェスティバルin小島①②」「松西フェス」 西区(サイクリングのまち推進事業 <ul style="list-style-type: none"> R3年度 サイクルラックの貸し出し サイクリングマップ(上級編)
		

西区フェスタ

西区のエリアマップ

5. まちづくりの主な取組と成果 【重点的取組4】

農水産業を活かしたまちづくり

重点的取組	主な取組	成果と実績
<ul style="list-style-type: none"> ・西区の多様な農業と水産業の担い手を育成します。 ・安全安心でおいしい地元農水産物に対する市民の認知度を向上させ、地産地消を推進するとともに、田崎市場の活用を図ります。 ・全国はもとより東アジアに向けて、安全安心で質の高い熊本ブランドとして情報発信します。 ・地元農水産物等の地域資源を活かした農業体験などの活動を支援し、地域活性化を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・西区でとれる食材を活かした料理コンクール(H26) ・子ども農山漁村交流による地域活性化モデル事業(H29) ・西区農水産チャレンジプログラム(H30～) ・若手農業者を中心とした農業者団体の設立・育成 ・関係機関と連携した新規就農者の確保・育成 ・農業者団体の西区主催イベントへの参画による農産物のPR ・地元農産物を使った料理コンテストを通じたPR支援 ・SNSを活用した西区農産物に関する情報発信 ・城山小による稲作の農業体験への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全安心でおいしい地元農水産物の認知度の向上及び熊本ブランドとして情報発信を行うことを目的として料理コンクールを開催 ・地域の活性化・魅力向上を図ることを目的に、「西区まんきつ農業・宿泊体験」を実施 参加者37名 ・H30、R元 農業体験(稲刈り、キャベツの収穫・販売)、田崎市場見学等 ・R3 農業体験(野菜の定植、収穫・販売) ・認定新規就農者の確保・育成(H26～R3)36経営体 ・西区野菜ネットワークの設立(H31年2月)及び定期会議の開催 ・新規就農者の認定(H26～):37戸 ・西区野菜ネットワークやJA、その他団体の西区フェスタへの参画(H30～) ・ミカンを使った料理コンテスト(H24～) ・農水局フェイスブックでの農産物等の紹介(月1回、H29年11月～) ・5年生を対象とした田植え、稲刈りの体験支援(H29～) ・SNSを活用した西区農産物に関する情報発信 農水局フェイスブックでの農産物等を紹介(月平均2.4回、H29年11月～R3)



アグリ漁漁キッズ(貝ほり体験)

5. まちづくりの主な取組と成果

【金峰山エリア】 （河内、松尾）

重点的取組	主な取組	成果と実績
<ul style="list-style-type: none"> ・金峰山湧水群などの豊かな自然や霊巖洞や拝ヶ石などの史跡が活かされ、多くの市民や観光客が訪れるわくわくするまちづくり ・河内みかんや芳野梨等の果樹が安全安心で高品質の熊本ブランドとして、全国有数の地位が確立された、美味しい果物を誇れるまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ニーズ対応事業(H30～) ・オレンジウォーク(H27～R元) ・金峰山系エリア魅力発信事業(H26～H29) ・大学連携まちづくり推進事業(H29～) ・お宝マップ作成事業(H26) ・伝統文化保存継承事業(H26～30) ・婚活事業(R元～)※R2.3は中止 ・学校連携事業(川辺・海辺の生物調べ、おれんじしょっふ) ・かわち希望のあかり(R2～) ・移住・定住講演会及び先進地視察(R3) 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学連携まちづくり推進事業 東海大学 オレンジカクテルナイト(H27～R3) 参加者 H27 51人、H28 58人、H29 100人、H30 112人、令和元 115人 R2 リモートによる開催、R3 地域のみで開催 ・伝統文化保存継承事業 野出春日神社太神楽(H27)、白浜岩戸神楽(H29)、太多尾神楽(H30) ・婚活事業参加者 R元(30人) 7組のカップル成立 ・かわち希望のあかり来場者 R2(200人)R3(250人) ・地域・学校連携事業(R2～) 「川辺の生物調べ」「海辺の生物調べ」「おれんじしょっふ」 河内小、芳野小の4～6年生を対象に、ふるさとの良さを再発見し、地元への誇りを育むことを目的として、河内川や河内海岸での自然学習や桜の馬場城彩苑での地域の特産品(みかん、海苔)の販売を実施。 ・きんぼうマルシェ(R4～) 河内・芳野校区の特産品のみかん、海苔などの販売を通して地域の魅力を広く発信するとともに、地域の活性化を目的として地元店舗を中心に出店。 きんぼうマルシェ来場者 R4(1,130人) ・移住・定住講演会参加者40人【再掲】 先進地視察参加者23人
 		

5. まちづくりの主な取組と成果

【有明海沿岸エリア】 （小島、中島、松尾）

重点的取組	主な取組	成果と実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ノリやアサリなど海の幸に恵まれた漁業の盛んなまちづくり ・地域のまつりや伝統・文化を守り、次世代に引き継ぐまちづくり ・熊本港の利活用により、海の玄関口としての機能が十二分に発揮された活気あるまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・華ある歴史探訪ウォーキング開催事業(H25) ・伝統文化保存継承事業(H26) ・有明海沿岸エリア魅力発信事業(H27、29) ・お宝マップ作成事業(H30) ・エリア毎の交流促進事業(H30～) ・地域かるた作成(R3～) ・婚活事業(R元～)【再掲】※R2.3は中止 ・学校連携事業(川辺・海辺の生物調べ、おれんじしょっふ)【再掲】 ・かわち希望のあかり(R2～R3)【再掲】 ・移住・定住講演会及び先進地視察(R3)【再掲】 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化保存継承事業 平山神楽(H26) ・エリア毎の交流促進事業(世代間交流促進事業) (小島校区)R1:食と科学の祭典in小島(約200名) R2:多世代の校区保全活動(年間のべ94名) (中島校区)R1:福祉まつり R2:ふれあい強歩会(156名) (松尾東地区)R1:夏祭り(150名) R2:史跡巡りウォーキング(中止) (松尾西地区)R1:松西フェス(150名) R2:歩け歩け大会(約60名) (松尾北地区)R1:平山神楽伝承学習会(30名) R2:平山神楽伝承学習会(12名) ・「地域かるた」の作成(R3～) 地域の名所・宝・魅力等を読み込んだ「地域かるた」を作成。 中島小学校:約100名 小島小学校:約270名の参加 ・婚活事業参加者 R元(30人)【再掲】 7組のカップル成立 ・かわち希望のあかり来場者【再掲】 R2(200人)R3(250人) ・移住・定住講演会参加者40人【再掲】 先進地視察参加者23人

5. まちづくりの主な取組と成果

【上熊本周辺エリア】 （花園、池田、城西）

重点的取組	主な取組	成果と実績
<ul style="list-style-type: none"> ・都心に近く、水や緑に恵まれた良好な住環境を有する子育てしやすいまちづくり ・石神山などの豊かな自然や本妙寺や三賢堂などに代表される歴史や文化が活かされ、多くの市民や観光客が訪れる魅力あふれるまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・四季をとおして花のあるまちづくり事業（H25） ・お宝マップ作成事業(H27) ・上熊本周辺エリア魅力発信事業（H27～29） ・漱石記念年事業(H28) ・大学連携まちづくり推進事業(H30～) ・地域ニーズ対応事業(H30～) ・子育て世代対応事業（R1～） ・校区町内割地図作成事業（R2～） 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学連携まちづくり推進事業 崇城大学 フリーペーパー開発、特定外来魚対策、リノベーション（R1） ・子育て世代対応事業 プレイパーク活性座談会（R1）、世代間交流事業（R1～） ・校区町内割地図作成事業 地域・行政・福祉等連携による作成及び活用（R3）

校区町内割地図作成

崇城大学（特定外来魚対策）

5. まちづくりの主な取組と成果

【熊本駅周辺エリア】

(春日、古町、白坪)

重点的取組	主な取組	成果と実績
<p>・くまもと森都心プラザや合同庁舎をはじめ、商業・行政施設などの都市機能が集積する、人々の出会いとふれあいのある活気あふれるまちづくり</p> <p>・市民や観光客が安全で新鮮な農水産物を気軽に買える楽しいまちづくり</p> <p>・花岡山や万日山、石塘堰などの自然や史跡が活かされた歴史を身近に感じるまちづくり</p> 	<p>・熊本駅周辺エリア魅力発信事業(H27、29)</p> <p>・お宝マップ作成事業(H28)</p> <p>・四季をとおして花のあるまちづくり事業(H26)</p> <p>・エリア毎の交流促進事業(H30～)</p> <p> しらかわ花灯りの開催(H28～)</p> <p> 大凧揚げの開催(H30～)</p> <p>・かわまちチャレンジ事業(H30～)</p> <p>・熊本駅再開発事業</p> 	<p>・熊本駅周辺エリア魅力発信事業【再掲】</p> <p>・熊本駅前に立地するくまもと森都心プラザ3階プラザ図書館内に令和4年4月1日、「駅前子育てひろば」を設置。副都心として開発が著しい熊本駅周辺エリアにおける子育て環境の向上を図り、子育て世代の育児に関する不安を軽減。毎月200組を超える親子等(550人程度)の利用あり。</p> <p>・エリア別交流促進事業(熊本駅周辺エリア)</p> <p>・しらかわ花灯り(小規模花火大会)</p> <p> 参加者 コロナ前(～R1)約800名</p> <p> コロナ後(R2～)約350名</p> <p>・大凧揚げ大会</p> <p> 参加者 H30:約700名</p> <p> R1、R2:中止</p> <p> R3:約40名</p> <p>・かわまちチャレンジ事業</p> <p>・西区フェスタと同時開催でアウトドアフェスタ、ドローン体験など(参考 R3:約120名)</p>

エリア別交流促進事業(しらかわ花灯り)

かわまちチャレンジ事業(ドローン体験)

5. まちづくりの主な取組と成果

【西部エリア】 (池上、高橋、城山)

重点的取組	主な取組	成果と実績
<ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすく、買物も便利な住環境に恵まれた住みやすいまちづくり ・たまねぎやレンコン、トマトなどの農産物が安全安心でおいしい近郊農業の盛んなまちづくり ・国指定史跡として整備が進む池辺寺跡や千金甲古墳、高橋稻荷神社など地域資源が活かされた歴史や文化を感じるまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・西部エリア魅力発信事業(H27、29) ・エリアマップ作成事業(H29) ・エリア毎の交流促進事業(H30～) ・大学連携まちづくり推進事業(H30～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・エリア毎の交流促進事業 たこあげ交流会参加者 R元:約200人 R2:中止 R3:約300人 ・大学連携まちづくり推進事業 熊本学園大学(H30～) ・アイデアソン(WS)開催 参加者 H30:32人 R元:33人 R2:41人(Zoom) R3:中止 ・ジビエ料理コンテスト 参加者 H30:29人 R元:26人 R2:中止 R3:14人 ・焼き肉のたれ開発(R元年度～)
		

凧あげ交流会

地域特産ネーブルを使った焼き肉のたれ

6. まちづくりアンケートの結果（1）

- ○ アンケート依頼数 138人（自治会構成メンバー等）
- ○ アンケート回答数 110人
- ○ 回答率 79.7%

1 西区まちづくりビジョンについておたずねします。

- 問 ビジョンでは、4つの重点的取り組みを掲げていますが、これまでの区役所の取組に満足していますか？

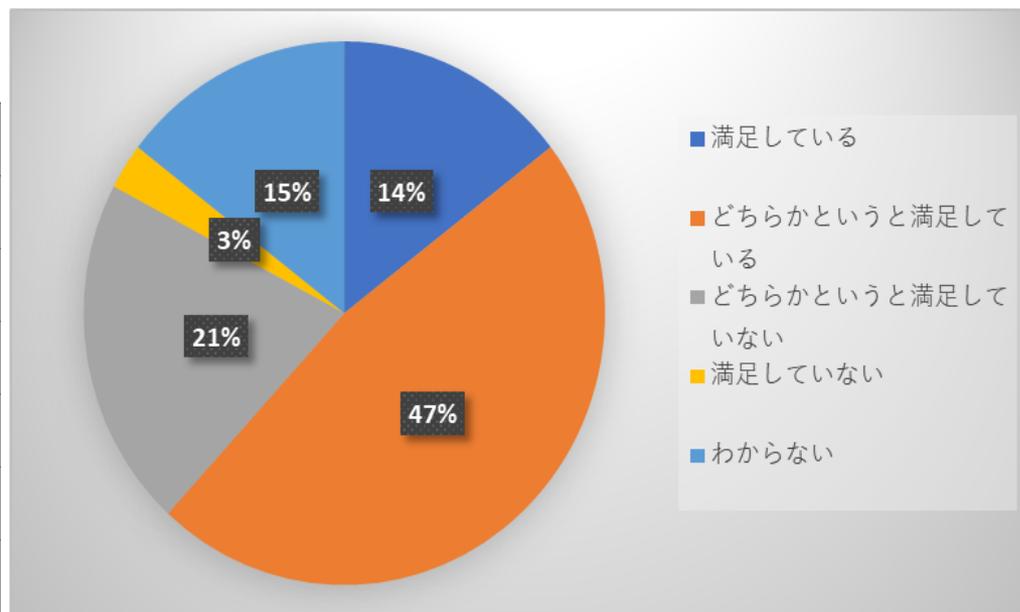
1.満足している 2.どちらかという満足している

3.どちらかという満足していない 4.満足していない 5.わからない

6. まちづくりアンケートの結果（2）

(1)安全安心のまちづくり～災害に強く、誰もがいつまでも健康に～
ア 治水対策の推進や災害時の迅速な対応

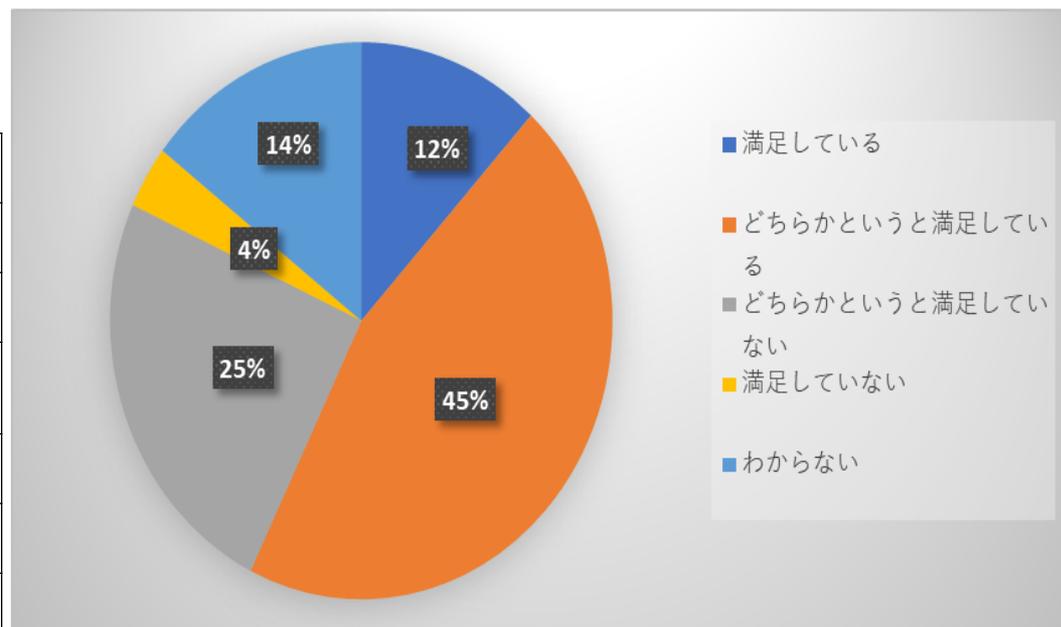
選択肢	回答数
満足している	16
どちらかという満足している	52
どちらかという満足していない	23
満足していない	3
わからない	16
計	110



6. まちづくりアンケートの結果（3）

(1)安全安心のまちづくり～災害に強く、誰もがいつまでも健康に～
イ 災害時要援護者の災害時の安全確保

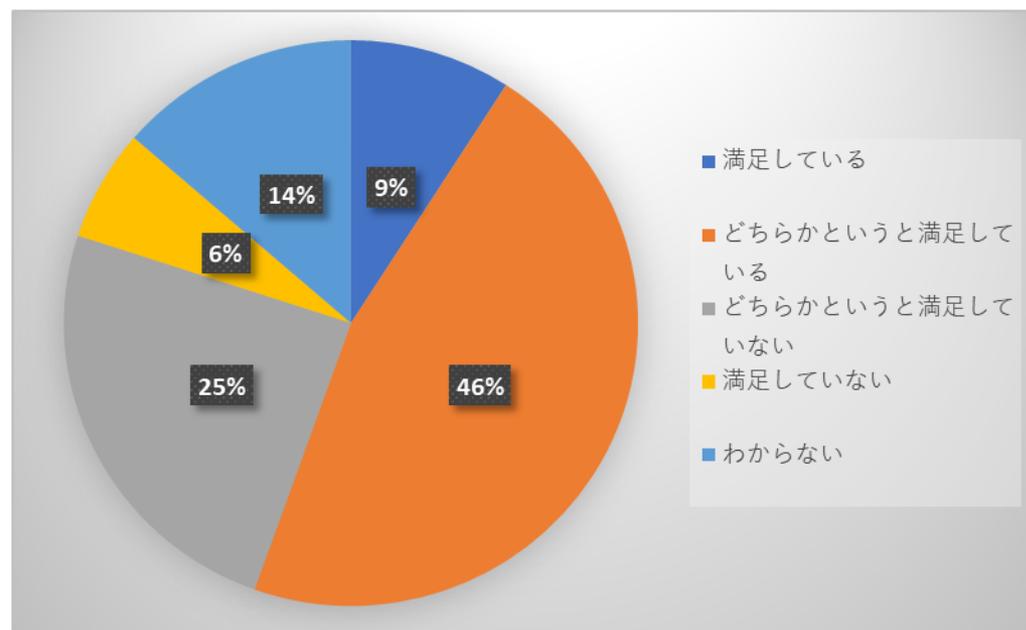
選択肢	回答数
満足している	13
どちらかという満足している	50
どちらかという満足していない	27
満足していない	4
わからない	16
計	110



6. まちづくりアンケートの結果（4）

(1)安全安心のまちづくり～災害に強く、誰もがいつまでも健康に～
ウ 見守りが必要な高齢者への支援

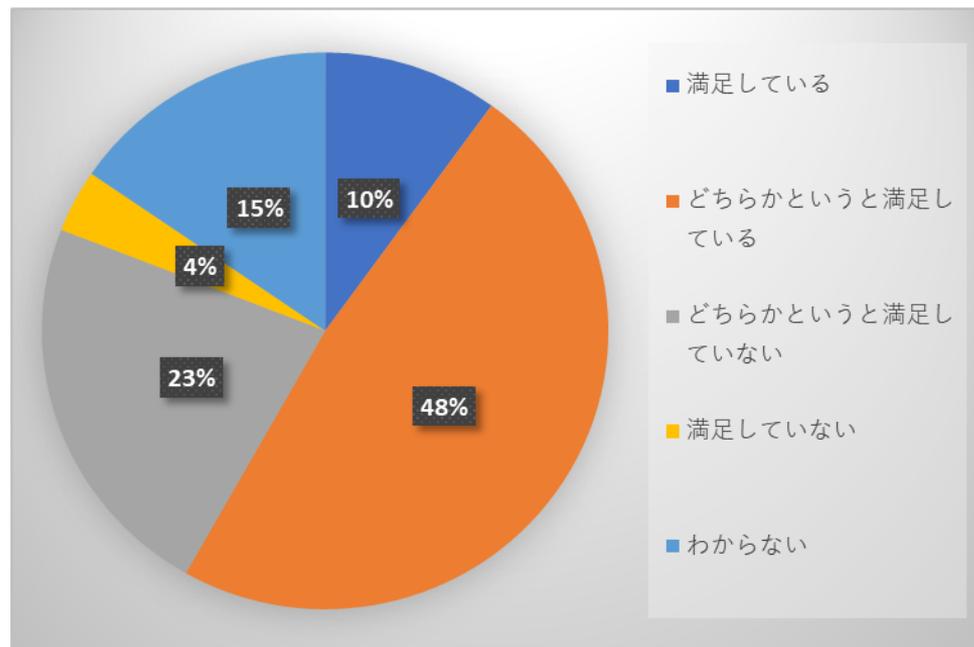
選択肢	回答数
満足している	10
どちらかという満足している	51
どちらかという満足していない	27
満足していない	7
わからない	15
計	110



6. まちづくりアンケートの結果（5）

(1)安全安心のまちづくり～災害に強く、誰もがいつまでも健康に～
エ 安心して暮らせるための健康づくりや生きがいづくり

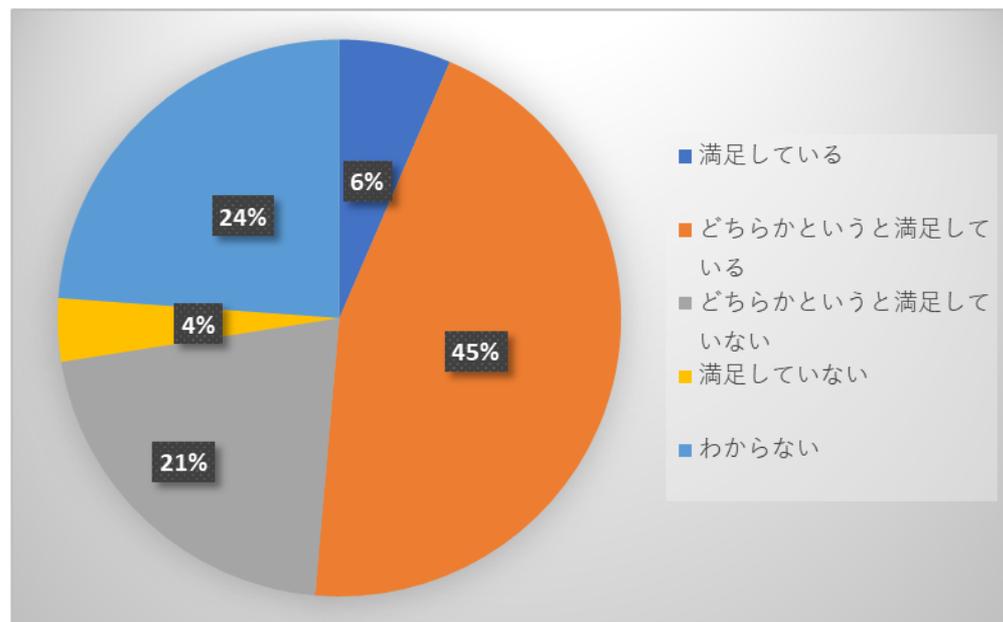
選択肢	回答数
満足している	11
どちらかという満足している	53
どちらかという満足していない	25
満足していない	4
わからない	17
計	110



6. まちづくりアンケートの結果（6）

(2)子育てしやすいまちづくり～良好な環境を子どものために～
ア 子どもを産み育てやすい環境の整備

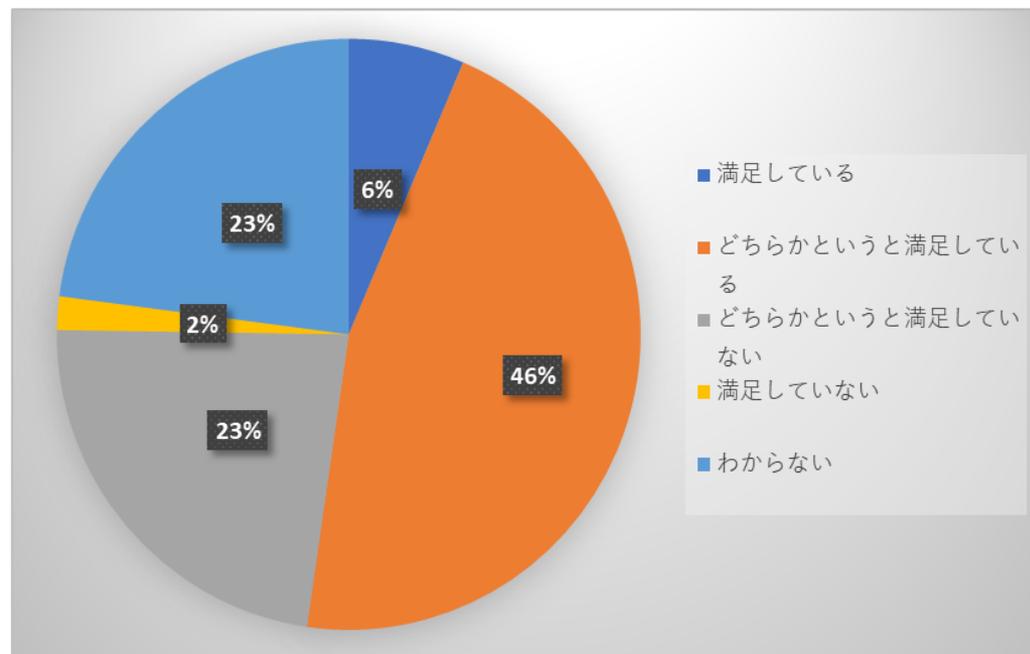
選択肢	回答数
満足している	7
どちらかという満足している	49
どちらかという満足していない	23
満足していない	4
わからない	26
計	109



6. まちづくりアンケートの結果（7）

(2)子育てしやすいまちづくり～良好な環境を子どものために～
イ 親と子の健康づくりの支援

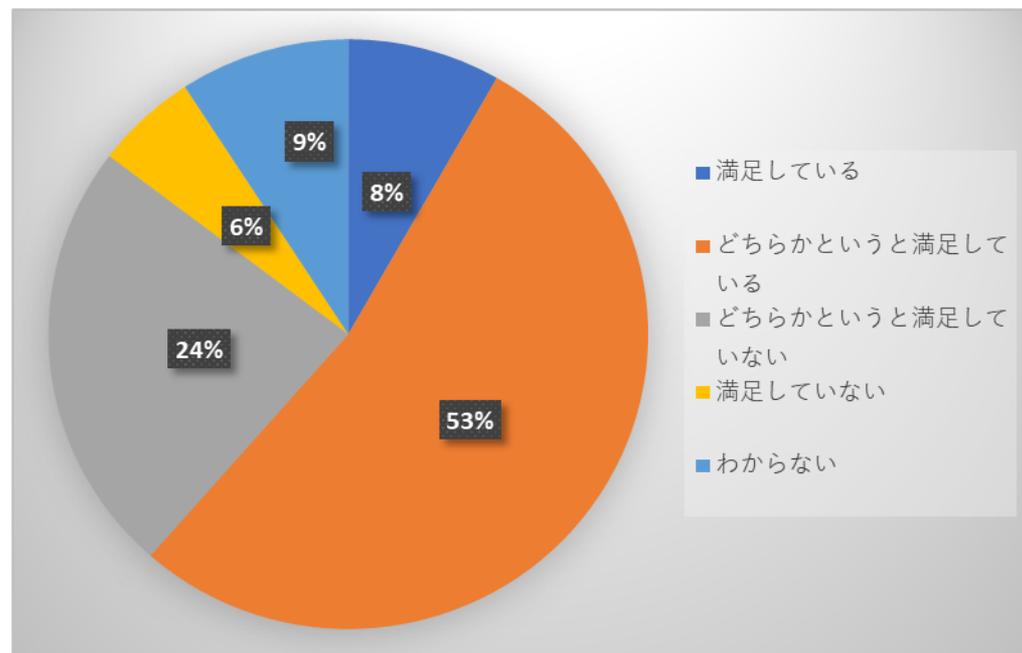
選択肢	回答数
満足している	7
どちらかという満足している	50
どちらかという満足していない	25
満足していない	2
わからない	25
計	109



6. まちづくりアンケートの結果（8）

(2)子育てしやすいまちづくり～良好な環境を子どものために～
ウ 子どもたちの通学路の安全性確保などの安全安心な環境づくり

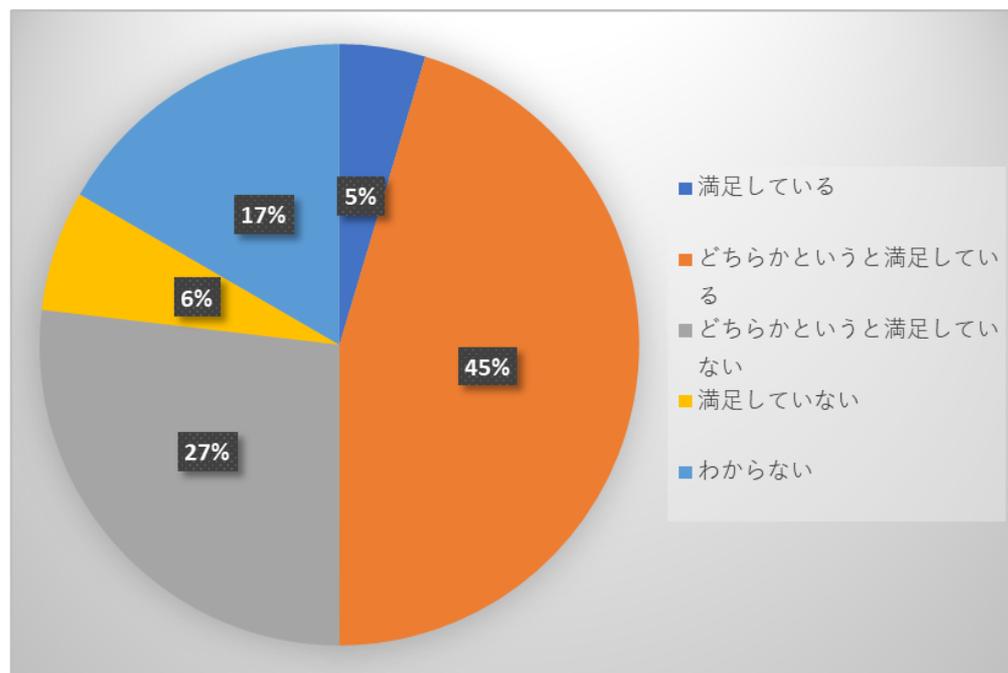
選択肢	回答数
満足している	9
どちらかという満足している	58
どちらかという満足していない	26
満足していない	6
わからない	10
計	109



6. まちづくりアンケートの結果（9）

(2)子育てしやすいまちづくり～良好な環境を子どものために～
エ 子どもたちの地域参加活動や地域ふれあい交流活動の推進

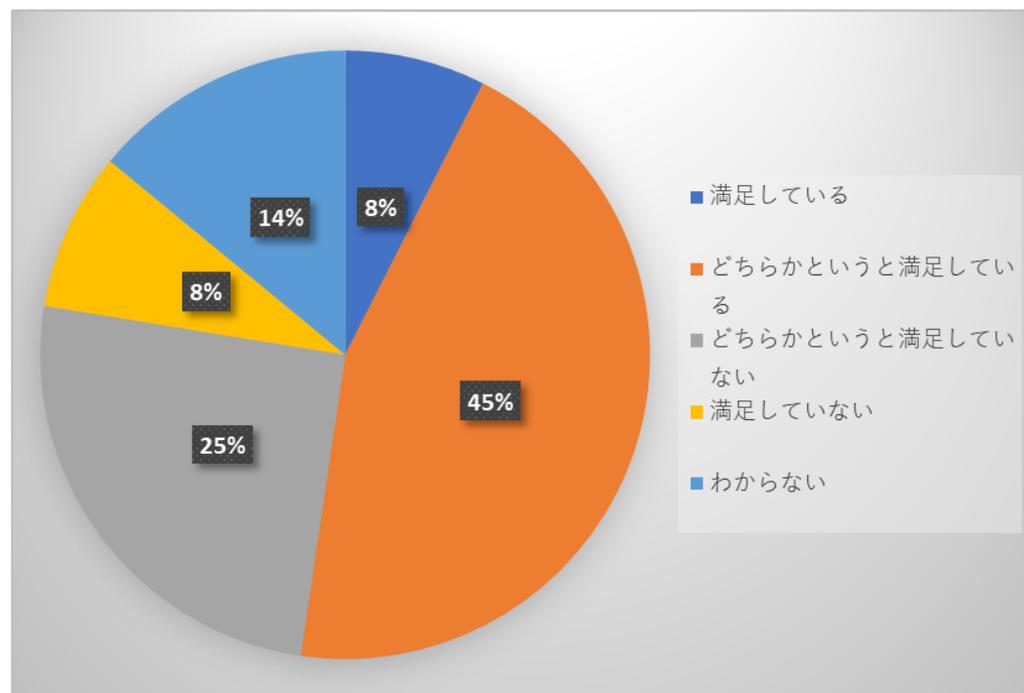
選択肢	回答数
満足している	5
どちらかという満足している	49
どちらかという満足していない	29
満足していない	7
わからない	18
計	108



6. まちづくりアンケートの結果（10）

(3)楽しさあふれるまちづくり～豊かな自然や伝統・文化を活かし賑わい創出～
ア 豊かな自然や伝統・文化を磨き上げ魅力の情報発信

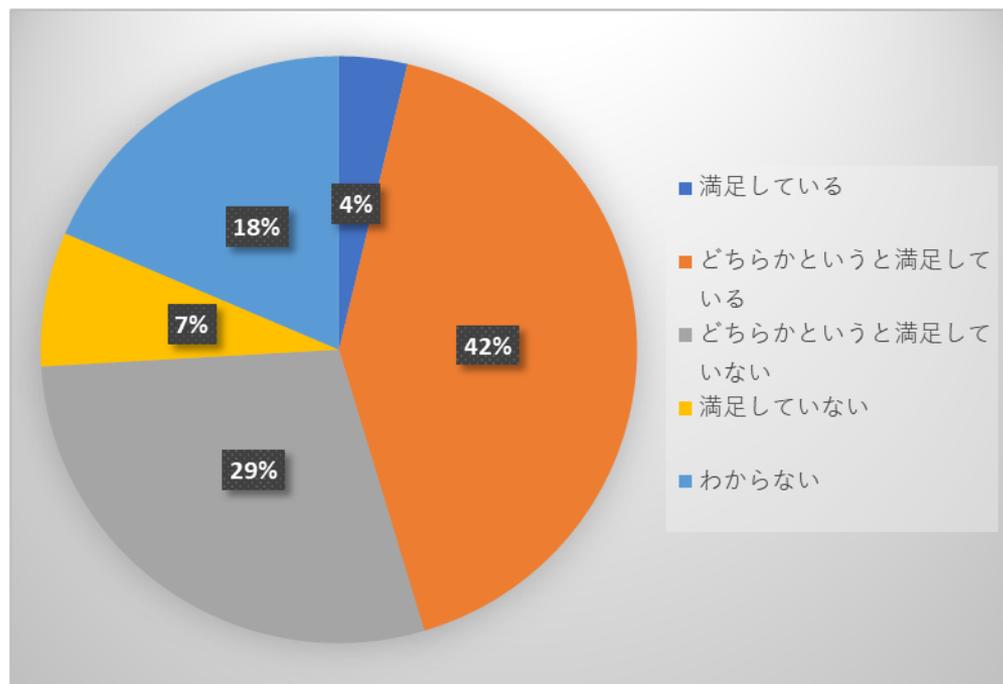
選択肢	回答数
満足している	8
どちらかという満足している	48
どちらかという満足していない	27
満足していない	9
わからない	15
計	107



6. まちづくりアンケートの結果（11）

(3)楽しさあふれるまちづくり～豊かな自然や伝統・文化を活かし賑わい創出～
イ 各エリア(地域)のにぎわい創出

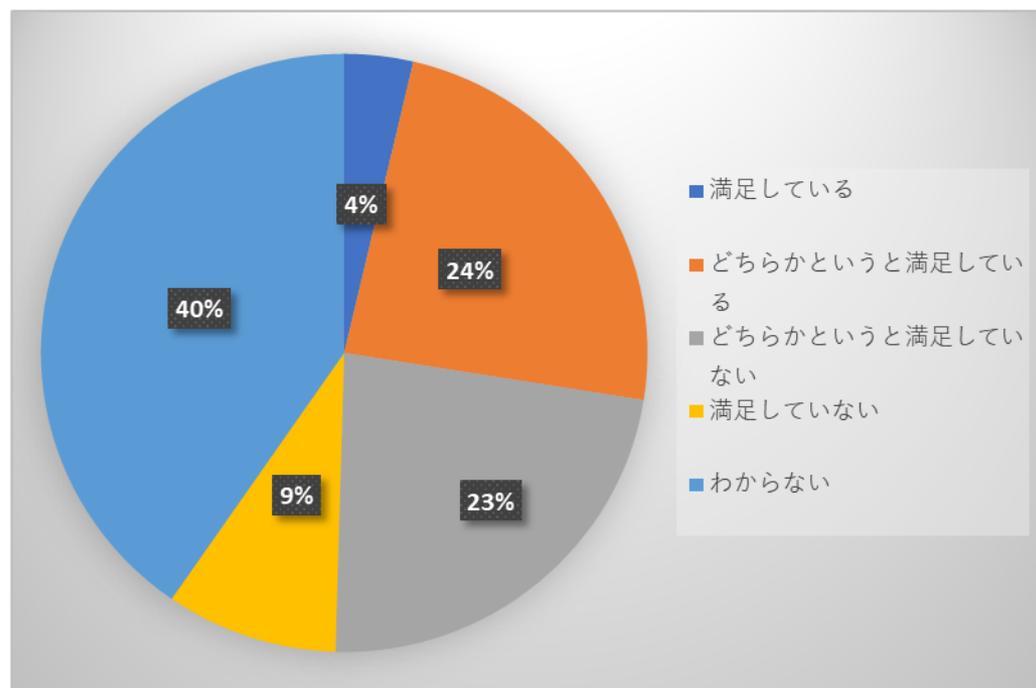
選択肢	回答数
満足している	4
どちらかという満足している	45
どちらかという満足していない	31
満足していない	8
わからない	20
計	108



6. まちづくりアンケートの結果（12）

(4) 農水産業を活かしたまちづくり～魅力ある熊本ブランドの育成と発信～ ア 農業・水産業の担い手育成

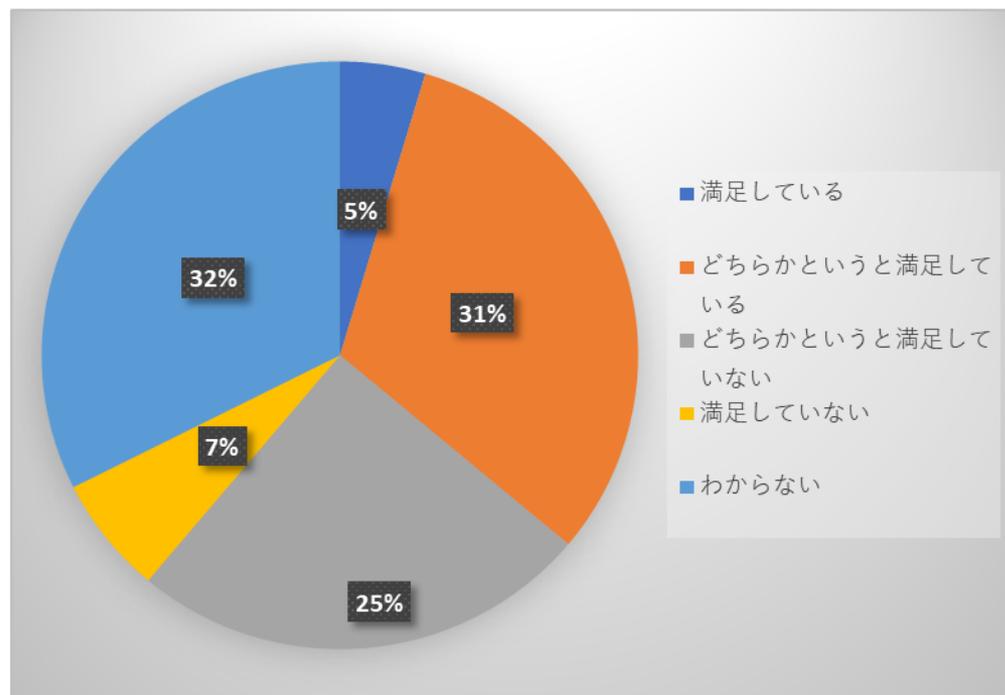
選択肢	回答数
満足している	4
どちらかという満足している	26
どちらかという満足していない	25
満足していない	10
わからない	44
計	109



6. まちづくりアンケートの結果（13）

(4) 農水産業を活かしたまちづくり～魅力ある熊本ブランドの育成と発信～ イ 安全安心で質の高いブランドの情報発信

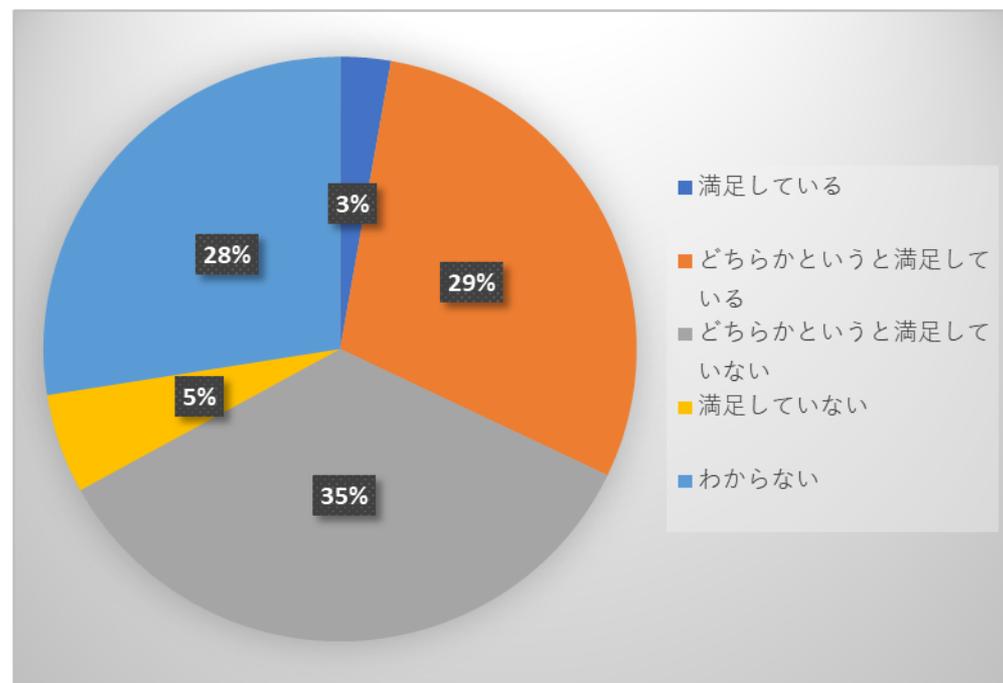
選択肢	回答数
満足している	5
どちらかという満足している	34
どちらかという満足していない	27
満足していない	7
わからない	35
計	108



6. まちづくりアンケートの結果（14）

(4) 農水産業を活かしたまちづくり～魅力ある熊本ブランドの育成と発信～ ウ 地産地消の推進及び田崎市場の利活用

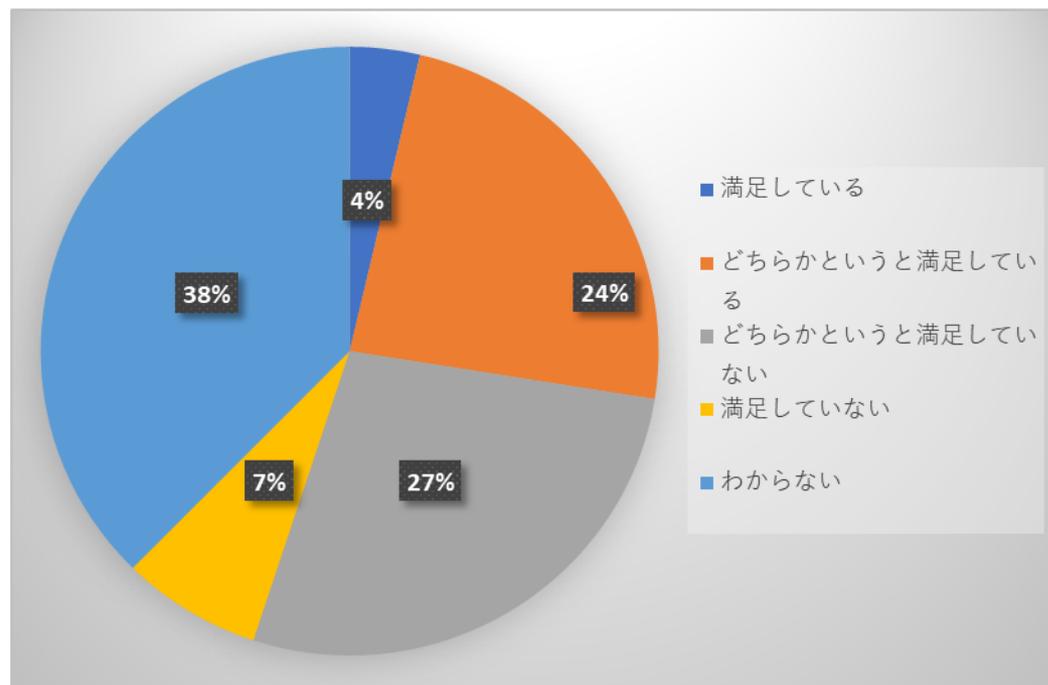
選択肢	回答数
満足している	3
どちらかという満足している	32
どちらかという満足していない	38
満足していない	6
わからない	30
計	109



6. まちづくりアンケートの結果（15）

(4) 農水産業を活かしたまちづくり～魅力ある熊本ブランドの育成と発信～ エ 農業体験等の活動支援による地域活性化

選択肢	回答数
満足している	4
どちらかという満足している	26
どちらかという満足していない	30
満足していない	8
わからない	41
計	109



6. まちづくりアンケートの結果（16）

(5) 自由記載

【まちづくりビジョンに関すること】	<ul style="list-style-type: none">・救急車、消防車が入れない道が随分あり、安心ではない。・西区独自の防災訓練が必要ではないか。・色々な子育てに対応しきれていないのではないか。・西区フェスタの規模が小さいのではないか。・民間の問題ではないか。助成金に頼りすぎではないか。・ビジョンに関しては、実際にかかわっている人たちの意見や返答を参考にした方がいいのではないか。・ビジョンをもっとPRして多くの人に知ってもらうことも必要と思う。
【地域活性化に関すること】	<ul style="list-style-type: none">・山、海、街部間の交流についてアイデアを活かした行事等を提案してほしい。・田崎市場内に農水産物販売店がほしい。・熊本港周辺に水族館、テーマパークがあればよいと思う。

6. まちづくりアンケートの結果（17）

(5) 自由記載

【インフラ整備に関すること】

- ・熊本駅周辺のゴミ置き場、トイレが不十分。観光客が増加したときにどうするのか。
- ・地域の子どもたちが気軽に集まれる施設を作ってほしい。

【地域課題に関すること】

- ・地域活動に仕事をしている人や子育て中、介護している人も“できる所をできるしこ”参加できるような仕組みができないか。
- ・子育て支援について、マンション建設に伴う地域と自治会のコミュニケーション不足が感じられており、距離を縮める策について助言がほしい。
- ・少子高齢化の中、人口減がどこの地域でも一番の問題ではないか。
- ・上熊本周辺も高齢者が多く、バスも減便になっており、後々移動が不便になると思われるので、取り組みをお願いしたい。
- ・河内校区も人口が減少しているからこそ、安心・安全で住みやすい環境づくりを行ってほしい。

6. まちづくりアンケートの結果（18）

アンケート結果の分析(まとめ)

【ビジョン重点的取組】

- 4つの重点的取り組みのうち、「安全安心のまちづくり」、「子育てしやすいまちづくり」、「楽しさあふれるまちづくり」については、満足・どちらかといえば満足がほぼ半数以上を占めており、どちらかといえば満足していない・満足していないを大きく上回っており、一定の評価を得ている。
- 「農水産業を生かしたまちづくり」に関しては、満足していない・満足していないが満足・どちらかといえば満足を上回る傾向（わからないの比率も多い。）にあり、担い手不足をはじめ、課題が多いことが推察される。

【自由記載】

- 重点的取り組みに関する課題についての提言が多く見られた。
- ビジョンをもっと多くの人に知ってもらうためにPRし、様々な市民の意見を参考にしたらどうか。
- 西区の資源を活かした事業の提案や、物産館やテーマパークなど人が集まる場所の設置の要望が多かった。
- 子育て支援、少子高齢化や人口減少、公共交通の利便性の低下など地域課題についての意見が多かった。

7. まちづくりに関する企業等へのインタビュー（1）

- 1 実施時期 令和4年8月8日 ～ 29日
- 2 調査対象 西区管内 団体、学校等、企業（田崎市場含む）、官公庁、福祉関係、その他（観光名所・神社・寺等）
- 3 調査件数 46件
- 4 調査方法 訪問による聞き取り
- 5 聞き取り概要
 - (1) 指定都市移行に伴い、区役所が設置された事による変化について
 - (2) 西区の強みについて（継続するもの、さらに強化するもの等）
 - (3) 西区の弱みについて（改善するもの等）
 - (4) 西区の将来像（イメージ）について
 - (5) 西区役所（市役所）に望むことについて
 - (6) その他

7. まちづくりに関する企業等へのインタビュー（2）

(1) 指定都市移行に伴い、区役所が設置された事による変化について

- ・区役所ができて、行政手続き（パスポート申請、子育て関連等）が身近でできるようになった。（団体、企業）
- ・花園・池田地域は区役所が遠いので、あまり利便性の向上は感じない。（上熊本エリアの団体）
- ・区役所との協力がスムーズにできるようになった。また、イベント等のボランティア体験で多くの学びを得られている。（学校等）
- ・西区という括りがあることで、エリア内の報・連・相が以前より円滑になり、福祉関係の部署との連携も図りやすくなった。（福祉関係）
- ・官民の距離が近くなったように感じ、西区フェスタ等区民への西区の魅力を伝えるイベントは続けていきたい。（企業）
- ・自治会組織の役割分担がわかりやすくなった。地域活動（まちづくり、子ども向けイベント等）への関心が高まった。（官公庁、企業）

7. まちづくりに関する企業等へのインタビュー（3）

(2) 西区の強みについて(継続するもの、さらに強化するもの等)

- ・熊本駅と熊本港陸と海の玄関口としての交通の拠点があり、熊本の台所としての田崎市場がある。(団体、企業、学校等)
- ・農業と漁業が盛んであり、それに伴う農水産物(みかん、玉ねぎ、トマト、ノリ等)が豊富でおいしい。(団体、企業)
- ・熊本の副都心としてのにぎわいがあり、一方では海や山などの自然もあり、都会と自然が融合している。(団体、企業)
- ・文化財や史跡等の名所も点在しており、もっとそれらをPRすべき。(団体)
- ・古くからの住民同士の結びつきが強く、安全安心な暮らしの実現に向けた取り組みもなされている。(官公庁、福祉関係)
- ・自然が豊かで、子育てにはいい環境。(企業)
- ・風景(山、海、夕日等)が素晴らしい。(企業)

7. まちづくりに関する企業等へのインタビュー（4）

(3) 西区の弱みについて(改善するもの等)

- ・人口減少と高齢化が進んでおり、農業の後継者不足と耕作放棄地が増加している。
（団体、学校、企業、福祉関係等）
- ・公共交通（バス）の利便性が悪く、本数も少ない。自動車がないと不便。高速道路が遠く、物流に影響している。交通インフラの整備。（団体、企業、福祉関係等）
- ・自然災害（山間部の土砂崩れ、津波や河川の氾濫による水害等）が懸念される。
（団体、企業、学校等）
- ・観光施設や宿泊施設等が少ない。企業等が少なく、若い人の働く場がない。（団体、学校、企業等）
- ・各種素材はあるが、それが活かされていないのはもったいない。（企業）

7. まちづくりに関する企業等へのインタビュー（5）

(4) 西区の将来像(イメージ)について

- ・野球場、体育館を誘致して、その施設を核としたまちづくり。(団体)
- ・自然資源を活かし、自然を体感できるような宿泊施設があればいい。
(企業、学校等)
- ・名所、旧跡等を活かしていくとともに、子どもたちに伝えていきたい。(企業)
- ・熊本駅を中心に、交通ハブとしても役割を担うとともに、サクラマチ等中央区との回遊性を図り、より魅力的な街に。(企業、学校等)
- ・西区(サイク)リングを活かした、健康なまちづくり。(企業)
- ・ないものねだりではなく、今あるものを活かす工夫をし、開発と自然環境の調和。
(企業)

7. まちづくりに関する企業等へのインタビュー（6）

(5) 西区役所(市役所)に望むことについて

- ・区役所と地域が連携して協力関係を維持。校区をまたがった交流活動の推進。地域と企業が協力して西区を盛り上げたい。(団体、企業、学校等)
- ・水害対策や避難所の充実など防災力を高めるとともに、住民への防災意識の高揚を図る。(団体、企業、官公庁、福祉関係)
- ・地域を活かしたイベント等を通じ、「地元愛」を育む。住民が「西区に住んでいる」という意識(西区マインド)を高める。(団体、企業、学校等)
- ・空き家対策の強化、道路整備による渋滞緩和。(企業、官公庁)
- ・中心市街地、熊本駅からの観光ルートの整備。スケートボードで遊べる公園の整備。(団体、企業、官公庁)
- ・学生たちの意見を吸い上げる仕組みがあればいい。(福祉関係)
- ・農振等の規制を緩和して、港線沿いに飲食店を増やしてほしい。(企業)

7. まちづくりに関する企業等へのインタビュー（7）

(6)その他

- ・国道501号や県道1号の幅員が狭い。有明海沿岸道路の早期整備。(団体)
- ・拝ヶ石や霊巖洞、石畳の道など歴史的に貴重な遺跡や建造物があるが、それらのPRの強化と駐車場や観光施設の整備。(団体)
- ・熊本駅新幹線口が寂しいので、観光客に魅力的な整備を。(団体)
- ・5区の中で人口減少が最も顕著であるので、住宅地の整備が必要。(学校等)
- ・区独自の教育の特色が出せる取組を。(学校等)
- ・スポーツ大会やサイクリングロードの整備や「自転車のまちづくり」としてのイベントの開催。自転車レース「ツール・ド・西区」の開催。(官公庁、福祉関係)
- ・県道501号を通じて南区と連携した「西区南区農業まつり」の開催。(官公庁)

8. まちづくり懇話会委員の意見（１）

(1)「まちづくり」について

- ・色々な事業はされているが、西区の特徴をもっと出せないだろうか。
- ・職員の方は、職種にかかわらず出来るだけまちづくりの参加してほしい。
- ・何もないことも強みだと思う。そこが西区のアピールポイントだと思う。

(2)「エリア」について

- ・自分が住んでいる地域以外の事を知ることは大切だと思う。
- ・熊本駅にきた観光客を西区を巡って熊本城に誘導するルートがあればいいと思う。
- ・「健康」をテーマにできないか。「気持ち(心)の健康」に西区にある名所や旧跡を活かしたい。からだと心の健康の両立が大事だと思う。
- ・金峰山エリアは稼ぐ以外の心の豊かさがメリットして定住できる場所だと思う。
- ・河内・芳野は、子育てするには最高だと感じている。
- ・今後の取組みとして各エリアで活躍されている方や事柄を有機的に結びつけることで、面白いことが出来るのではないか。

8. まちづくり懇話会委員の意見（2）

(3)「イベント」について

- ・地元のイベントでのPRが少ないのではないか。
- ・単発のイベントではなく、継続的なイベントをやってほしい。
- ・民間のイベントを含めて広報する媒体を作ってみてはどうか。
- ・小学校のグラウンドでキャンプイベントをやれば良いと思っている。
- ・次世代の子供達が西区にいたいと思ってもらうイベントを望む。
- ・食と食材のコラボとして、西区フェスタに出店される飲食店に西区の野菜を使った料理を出すのはどうか。

(4)「地域コミュニティ」について

- ・「田舎だから地域のつながりが深い」との考えは通用しなくなっている。地元のつながりを深めたり伝統をつないでいきたい気持ちの人たちがいるので、そんな人たちをバックアップすることを行政に期待する。
- ・新たに西区に来られた住民と昔からいる住民との新旧の交わりが乏しいと感じている。新旧の住民が一緒に活動できればいいと思う。

8. まちづくり懇話会委員の意見（3）

（5）その他

- ・学校現場では、様々な特技・ノウハウを持った人を登録する「人材バンク」をやっている。区役所が人材の調査・発掘を行ってみてはどうか。
- ・急傾斜地が多く、避難する際の西部公民館は遠いと感じている。地域公民館を一時的な避難所にできないだろうか。
- ・色々な仕掛けをしていくリーダーを育てていくのが課題。
- ・子育て世代だけではなく、リタイヤ世代の移住を促進してもらいたい。次の生活ステージを西区の自然の中で過ごすのもいいのではないか。